

明治大学教育会紀要論文原稿執筆要領（改定）

1 執筆について

- (1) 横書き（原則として）
 - (2) 表題，副題（副題は必要に応じて）及び中見出を付ける。
 - (3) 数字及び年号等の表記について
 - a) 年号は西暦。必要に応じて後ろに元号を記す。【例】2015（平成27）年
 - b) 数の概念がある場合はアラビア数字。
 - c) 熟語のなかに使用されているものは漢数字。【例】第一，一度
 - d) 数字が2つ以上並ぶ場合は原則として2文字で1ます。
 - e) 「……」は2ます分。
 - (4) 用語について
 - a) 子供→「子ども」，一人一人→「一人ひとり」
 - b) 漢字の使用法は原則として執筆者尊重。同一原稿内に違う表記がある場合のみ統一させる。
 - c) なるべく当用漢字の範囲内で書く。表外漢字で難読漢字には，ふりがなを付ける。
 - (5) 注について
 - a) 注及び引用文献は論文末に一括して記載する。実践の記録では，適宜文中に入れる。
 - b) 注の記述について
 - ・論文，雑誌，引用……「」，イタリック
 - ・著書，新聞，引用内の引用……『』，活字体
- 【例】(1) 勝田守一『教育と教育学』岩波書店 1970年7月 107頁
- (2) ディートリッヒ・フォン・クヴァイス 別府昭郎訳『ドイツにおける大学教育の構造，諸問題及び改革動向』明治大学国際交流センター 2001年を参照。
- (3) 丸山真男『現代政治の思想と行動』未来社 初版1964年5月 13頁。
- (4) Spranger, Eduard : *Wandlungen im Wesen der Universitat seit 100 Jahren, 1913. S.17*
- (5) コメニウス (*Comenius, Johann Amos*) 鈴木秀雄訳『大教授学』(上)明治図書 1962年 13頁。
- (6) Deutsch, M., "Equity, Equality, and Need", *Journal of Social Issues* Vol. VII, July 1992, PP.137-138

2 文字の号数について

本文	10.5ポイント（MS明朝）
表題	14ポイント（MSPゴシック）
副題	10.5ポイント（MSPゴシック）
著者名	10.5ポイント（MS明朝）＊ 右1字アキ
中見出	10.5ポイント（MSPゴシック）
注	8ポイント ＊ 47字×45行
表	7ポイント

3 組様式等

用紙サイズ A4 横書き（原則），文字数 1Pあたり…40字×37行（1480字）12枚以内
余白（上下25mm、左右30mm）

以 上